

第2号
平成22年
3月

同窓会だより

山梨県立山梨高等学校同窓会

同窓会長 丸山 正一

梨窓会員の皆様には、お元気で過ごしのこととお慶び申し上げます。

同窓会だよりも今回が第2号の発行になりますが、各支部の役員さんには配布にご苦勞されている現状です。これからどう配布するか、年に何回発行することが望ましいか、内容的にはどうか、発行枚数は、予算はどのくらい必要なのか、多くの会員の皆様のご意見を集約して役員会で決定させていただき、合わせてこの機会に現執行部の体制を強化する目的のために副会長ポストを増やして総会で承認していただきたいと考えております。

今後ともご理解とご協力をお願い致します。

学校長 五味 一仁

寒暖の差がことのほか激しい本年の春ですが、同窓生の皆様におかれましては、お変わりありませんでしょうか。

本年では、去る3月1日に平成21年度の卒業証書授与式を行い、新たに178名の同窓会員が誕生しました。いずれも本校の伝統と歴史を受け継ぐにふさわしい若者たちです。お仲間に加えていただき、よろしく指導とご支援をお願いします。

また、3月11日には高校後期入学試験合格者発表が行われ、前期入学試験合格者と併せて235名の入学許可予定者が決定いたしました。本年度入試では全日制の定員割れもなく、希望に胸をふくらませて4月にこれらの新入生が入学してきます。

山梨高校生として、将来の同窓会員として、成長し、立派にその役を果たしてくれるものと期待しております。こちらの方も会員の皆様の温かい励ましをいただくとともに長い目で見守ってくださることをお願いして、挨拶といたします。

同窓会研修旅行

創立記念日の10月23日の研修会は、今年は築地市場見学とライオンキングの観劇を行いました。幸いにも秋爽やかな晴天に恵まれ30名の皆様をご参加くださいました。最近では新型インフルエンザの流行で感染を非常に心配しましたが、1人の欠席者もなく皆様をご集合くださいました。

天眞堂前を8時に出発し、渋滞もなく順調な流れで、もう心は築地市場とライオンキングへ飛んでいます。楽しいガイドさんのお話でたちまち築地へ。見学と昼食を終え四季劇場へと向かい、入り口にはもう制服姿の学生達が大勢、観客も多数で席に着くと客席は満員です。

大きなユタの祈りの声に圧倒されていると袖の左右や、出入口の方から登場する人物や動物達が現れ、舞台から通路まで埋め尽くし、目を見張るばかりです。雄大なアフリカの大地を舞台に繰り広げられるライオンの子「シンバ」の成長物語。村を追われ途方にくれるシンバを2匹の動物が勇気づけ新しい世界をつくり、ふと気がつくところ懐かしい生まれ故郷、でも荒れ果てシンバは古い仲間と故郷を甦らせるという成長物語です。

それにまつわる動物たちをどう表すのかと思っていました。例えば、キリンですがあの背の高さ、足の長さは足と手に足杖をつけ体の一部に人が入り、キリンの首元から人が顔を出し、あの長い首と顔のついたものを被りキリンの高さを表しその状態で動きを演じる、「すごい」としか言葉がありませんでした。傍らにいる5歳の子も息もつかず見入っていました。

テーマは「生命の連環」悪は滅び正義は繁栄する。生命の神秘と素晴らしさを思わせられました。また、動物を演じる難題と独創的な演出が生み出す感動、魂に響く力強い歌声、今までに体験したことのない興奮を味わいました。

やがて四季劇場を後に帰路につきました。添乗員さんのお手配を頂き楽しい1日が過ぎました事と、ドライバーさんの安全運転で心が癒され安心感の中で車中で少しウトウトと休み、やがて山梨へ。

校長先生を始め、学校関係者の皆様、同窓会の各支部の皆様、ご協力とご参加を頂きありがとうございました。



奨学金授与式

昨年12月9日の第3回同窓会役員会の直後、平成21年度梨窓奨学生奨学金授与式が山梨高校文化創造館において行われました。同窓会側から同窓会長はじめ同窓会役員が、学校側から校長・学年主任・担任・保護者・奨学生が出席して厳粛な雰囲気のもとで授与されました。また奨学生を代表して3年生の山中愛子さんが「奨学金をいただき大変名誉なことであり、これからも学業、クラブ活動などに積極的に参加活動し有意義な高校生活を送りたい」とのお礼の言葉がありました。

この奨学金は、創立50周年記念事業の一つとして発足し、同窓生有志の寄付金を基金として成立しました。学業、人物ともに優れ山梨高校生として模範的な者で、各学年より2名、定時制から1名の計7名が授与されました。



同窓会入会式

2月26日に、178名の新入会員を迎え入会式が行われました。丸山正一会長の「93年の伝統ある山梨高校同窓生として、校訓を胸に誇りをもって、厳しい社会の荒波を乗り切ってください」の挨拶がありました。

祝い品として会より校訓「至誠無息」と校名、同窓会名入りのマグカップを贈りました。

クラス理事として、各クラス2名、定時制より1名を委任しました。理事を中心に、178名、同窓会の担い手となって、同窓会を盛りたててくれることを期待します。



卒業証書授与式

3月1日、全日制176名、定時制2名が巣立ちました。学区が全県1区になつての初めての卒業生です。

五味校長先生から、「向上心」と「心身の健康」の2つの言葉が人生の指針として贈られました。その後の送辞、答辞には涙ぐむ場面もありました。式歌も校歌も心が込められ、豊かな響きに感動しました。

大きな拍手の中で、カトレアの花を胸につけて退場する姿に、幸多かれと祈らずにはいられませんでした。

なお、3年間皆勤だった生徒が36名もいたことを賞賛するとともに報告いたします。



学校だより

『奨学生として』 1年5組 飯島 健太

私は、同窓会の奨学生に選ばれました。正直自分でも驚きが隠せませんでした。しかし、今は奨学生としての誇りを持って、日々の学校生活を過ごしています。そんな中、不意に私は何故奨学生に選ばれたのか、4月からの生活を振り返ってみました。

まず私は、中学時代から吹奏楽部に所属しています。高校での部活は中学とは異なっているのですが少し戸惑いはありましたが、休まず励んでいます。日々の練習は休みもなく、難しいところもありますが、毎日課題を見つけながら取り組んでいます。学習面では、私はあまり家庭での学習が得意ではないので、学校の授業を集中して受けることで、家庭では少しの復習で済んでいました。私は、自分なりに文武両道できていたことが良かったのかなと、思いました。

学校生活では、あいさつはもちろんのこと、自分だけ良ければ良いのではなく、常に思いやりの気持ちを忘れずに生活することを心がけています。

今回奨学金をいただけたことに感謝して、その自覚をしっかりと持ってこれからも1日1日を大切に生活していきたいと思えます。

バドミントン部部长 佐藤 紋

私たちバドミントン部は、関東大会に行くという目標を挙げ、毎日の厳しい練習に耐え頑張ってきました。

そして、秋の新人戦では団体戦で数年ぶりに県新人大会で団体2位の成績を納め、関東大会に出場することができました。関東大会では、善戦しましたが残念ながら負けさせていただきましたが、とても良い経験になりました。

これからは、関東大会で学んだことを生かしさらに練習を重ね、春の試合でまた関東大会に行けるようチーム一丸となって頑張っていきます。

そして、関東大会で1勝します!!!



山梨高校ニュース

<体育局>

バドミントン部

県バドミントン新人大会女子団体 2位

ハンドボール部

全国ハンドボール選抜大会山梨県予選
女子 3位

<文化局>

吹奏楽部

全日本アンサンブルコンテスト山梨県大会
銀賞

放送部

県芸術文化祭放送部門
ビデオメッセージ部門 奨励賞

芸術文化祭文学部門

俳句 優秀賞 3年 堀内 彩弓
詩 優秀賞 3年 小林 史織

英語暗唱弁論大会

優良賞 1年 佐藤 恵

押し花標本作品展

高校の部 最優秀賞 1年 津野田 早希

支部だより

山梨市支部長 雨宮 悦子

昨年4月に前支部長 古屋 瞳様より「今度は日下部が当番だよ」と、1期2年順番制の支部長をお引き受けし、今年2月に役員懇親会を開く予定であります。母校の所在地でもある支部として、活動が停滞している事はその要因を探るべき努力が必要と痛感しております。

大正13年に創立された山梨高等学校は、先輩達が脈々と築いてきた歴史と伝統ある母校です。時代の推移と共に社会形態は変化していく中ですが、他支部の様子などお聞きしながら、人と人とのつながりを大切にして、母校をバックアップしてまいりたいと思えます。

◎ 昨年6月に甲府支部の皆さんを根津記念館でお迎えし、母校の落合先生率いる音楽部の生徒さんが合唱している写真です。



塩山支部長 古屋 初子

塩山支部は、塩山市の18地区で構成されておりまして、地区役員も34名と大世帯ですが役員が大変協力してくださり、支部総会を毎年4月に行っております。その際は有意義な意見交換を活発に致しております。

支部役員は2年を任期として、支部長は地区ごとに分けて回しております。来期は新役員が、選出されることになっております。多忙な時代ですので、全体の役員会はなかなか出来ませんが、昨年末に正副支部長会議を致しました。元支部長をされた本会の副会長様、監事様にも加わって頂きまして、役員問題や今後の方針等について話し合いました。一般的に会員の同窓会への関心が薄らいっているといわれていますが、幸い「同窓会だより」が発行されましたので、配布することにより皆様方の同窓会への意識向上と理解が頂けることを願っております。

一宮支部長 里吉 敦子

平成22年度山梨高校同窓会総会を心よりお慶び申し上げます。

一宮支部は、28のブロックによりなり、支部役員は、北、南、西地区で2年毎に交替しております。

昨年5月に支部総会を開き、三森環先生にご出席をお願いし、梨高の現況等をお話していただきました。また、恩師やクラブの思い出話に花が咲き、和気あいあいの中で楽しい一時を過ごしての閉会となりました。

今年度の新たな取り組みとして、90歳以上の会員の方々に、長寿のお祝いとこれまでのご協力への感謝の気持ちを込めて、お花をプレゼントすることが決まりました。

11月に14名の方々にシクラメンをお届けしました。入院中の方もいらっしゃいましたが、まだまだお元気で直接お渡しすることができた方々は、とても喜んでくださり女学生時代に戻られたような笑顔が印象的でした。

最後になりましたが、山梨高校と梨窓会のご発展を心よりお祈り申し上げます。



南野呂 金子 政子様

平成22年度山梨高校同窓会総会・懇親会開催

来る4月29日(祝日)午前10時30分より、平成22年度同窓会総会並びに懇親会を山梨高校体育館及び梨窓創造文化館にて開催いたします。

昭和42年度・昭和62年度卒業の当番幹事の精鋭が、現在着々と準備を進めております。

恩師の先生方や同窓生の皆様と楽しいひと時をすごしたいと思えます。きっと懐かしい青春の日々にプレイバックできるでしょう。1人でも多くの方々の出席をお待ちしております。

実行委員長 長坂 真実子

平成22年度
山梨県立山梨高等学校
同窓会総会・懇親会

☆チケット発売中☆

★3,000円★

詳しくは事務局まで、
ご連絡をお願いいたします。

同窓生の方でご活躍している方がおりましたら、事務局までお知らせください。
次回から、ご紹介させていただきたいと思えます。

〒405-0018 山梨県山梨市上神内川194
山梨県立山梨高等学校 同窓会事務局
TEL 0553-22-1621 FAX 0553-22-1623
URL <http://www.yamah.kai.ed.jp>